

エネ政 第209号
平成26年12月11日

各市町村再生可能エネルギー等
導入推進基金事業担当課長 殿

奈良県エネルギー政策課長
(公 印 省 略)

再生可能エネルギー等導入推進基金事業（グリーンニューディール基金事業） に係る要望調査修正について

エネルギー行政の推進につきましては、平素より御尽力、御協力を賜り、感謝申し上げます。

本事業については、11月21日付エネ政第96号にて第一次配分を行ったところですが、第二次配分で採択するためには第1回再生可能エネルギー等導入推進事業評価委員会における意見等も踏まえて要望内容の見直しが必要となります。

つきましては、下記のとおり要望調査の修正を実施いたしますので、ご報告いただきますようお願いいたします。

記

1. 対象施設

当基金の対象となり、別添「導入施設選定の考え方について」に2項目以上適合する施設

（1自治体5箇所を上限とします。）

2. 提出様式

（自治体で1つ作成）

・再生可能エネルギー導入推進基金事業提案書1

（要望箇所毎に作成）

・再生可能エネルギー導入推進基金事業提案書2

・交付申請見込額算出書

・災害時の使用電力量

・個別事業点検シート

3. 提出先及び提出方法

調査様式のデータを下記アドレスへメール送信

※該当が無い場合も、その旨をメールにて回答してください。

4. 提出期限

平成27年1月20日（火）

問い合わせ先

地域振興部エネルギー政策課

担当：杉田、向井

TEL 0742-27-8733

E-mail: energy@office.pref.nara.lg.jp

再生可能エネルギー等導入推進基金事業提案書 1

1. 提案者の概要

(1) 自治体の名称		
(2) 担当部署名		
(3) 担当者職・氏名		
(4) 担当者連絡先	電 話	
	F A X	
	メールアドレス	

2. 再生可能エネルギーの導入に関する基本的な考え方等について

<p>(1) 再生可能エネルギー等の導入による地域づくりの位置づけ</p> <p>【記載上の注意点・ポイント】</p> <p>○再生可能エネルギー等の導入による地域づくりが自治体の施策でどのように位置づけられているのかを分かりやすく記載して下さい。計画やビジョン等を策定している場合は、それらを引用しながら分かりやすく記載して下さい。</p> <p>○また、本事業（平成26年度再生可能エネルギー等導入推進基金事業）の目的である「災害に強く、低炭素な地域づくり」の観点からの基本的な考え方やビジョンを記載して下さい。</p>
<p>(2) 地域資源・地域特性を活かした再生可能エネルギー等の導入</p> <p>【記載上の注意点・ポイント】</p> <p>○(1)で示されたビジョンと整合性を取って、今後、地域資源の活用及び地域特性を活かして導入する再生可能エネルギー等の内容を具体的に記載して下さい。</p> <p>○地域内の再生可能エネルギーポテンシャルを踏まえ、多様な再生可能エネルギーに留意し現実的な導入内容を記載して下さい。</p> <p>○上記の再生可能エネルギー等の導入等において、本事業がどの程度の割合（導入量等）を占めるのか、分かりやすく記載して下さい。</p>
<p>(3) 地球温暖化対策推進法に基づく地方公共団体実行計画について</p> <p>【記載上の注意点・ポイント】</p> <p>○地球温暖化対策推進法に基づく地方公共団体実行計画（奈良市においては事務事業編・区域施策編・その他の市町村においては事務事業編）の策定状況を記載して下さい。</p> <p>（記載例）</p> <p>・策定している（策定日：平成 年 月）</p> <p>・策定を予定している（策定予定日：平成 年 月）</p> <p>○策定済みの場合には、実行計画の内容において、再生可能エネルギー等をどのように盛り込んでいるか記載して下さい。</p> <p>○策定を予定している場合でも、実行計画の内容において、再生可能エネルギー等をどのように盛り込む予定でいるか記載して下さい。</p>

3. 防災・減災への取組状況と再生可能エネルギー等の活用について

(1) 地域における防災・減災の取組状況と再生可能エネルギー等の活用

【記載上の注意点・ポイント】

- 地震や台風等、大規模災害の発生に対して、地域防災計画などを踏まえて、地域でどのように防災・減災に取り組んでいるかについて記載して下さい。
- 特に、2.(1)(2)を踏まえて、地域での防災・減災の観点から、再生可能エネルギー等の活用方針を記載して下さい。

(4)再生可能エネルギー等設備の導入の必要性	<p>記載例)・インフラ断絶時にも災害状況の把握などの情報収集や災害対策本部との通信手段の確保を行うため太陽光発電による非常用電源の整備。 ・福祉避難施設における避難者への太陽熱利用による給湯の確保。</p>	
(5)自家発電設備又は再生可能エネルギー等設備の設置状況	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (定格出力 kW) (設備名称)	
(6)地域防災拠点等の位置づけ	区分	<input type="checkbox"/> 県又は市町村地域防災計画に基づく施設として指定 <input type="checkbox"/> 県又は市町村地域防災計画に基づく施設として指定予定(年 月)
	指定内容(指定予定内容)	<input type="checkbox"/> 地域防災拠点(司令塔機能、物資等備蓄・集積・輸送基地) <input type="checkbox"/> 避難所・避難地 <input type="checkbox"/> 福祉避難所 <input type="checkbox"/> 災害拠点病院 <input type="checkbox"/> 帰宅困難者支援施設 <input type="checkbox"/> その他()
(7)導入予定施設の特徴	<input type="checkbox"/> あらゆる災害発生時に利用する施設 <input type="checkbox"/> 以下の特定の災害発生時にのみ利用する施設等 (災害の種類:)	
(8)地域の実情に応じた防災上の課題への対応	<p>記載例)・道路の寸断により孤立する可能性の高い◇◇集落がある地区の避難所として〇〇を整備することで△△に対応。 ・1日〇〇人乗降する◇◇駅に近い避難所として災害時に鉄道が不通となったときの帰宅困難者を支援する△△を整備し、□□に対応。 ・観光客等への地域住民以外の避難者への対応施設として、〇〇の設備を用意して、再エネ・蓄電池の電気を活用して△△の提供体制を整える。 ・福祉避難所として、高齢者やこどもの〇〇に利用する電源を再エネ・蓄電池から確保し、□□の支援をする。</p>	
(9)施設の広域性について	<p>記載例)・近隣市町村への〇〇を行う拠点として、自衛隊や災害派遣医療チーム(DMAT)、緊急消防援助隊の受入施設等</p>	
(10)災害時の利用方法及び利用者数等	利用方法及び利用者数等	<p>※避難所・避難地、福祉避難所、災害拠点病院、帰宅困難者支援施設においては、それぞれの災害時の利用(想定)人数、地域防災拠点においては、司令塔機能を果たす人数や物資の備蓄量等を記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災拠点 → 管内人数・世帯数・備蓄量 ・避難所・福祉避難所 → 収容人数 ・災害拠点病院 → 利用者数・病床数 ・帰宅困難者支援施設 → 利用者数

<p>(11) 事業の効果、特徴、独自の工夫した取組等</p>	<p>記載例)・コジェネを導入した給食施設に福祉避難所を併設することにより、災害時にも高齢者等にあたたかい食事を提供することができる</p>	
<p>(12) 導入予定施設の耐震性の状況</p>	<p><input type="checkbox"/> 昭和56年6月1日以降の建築確認を得て建築された建築物</p> <p><input type="checkbox"/> 上記以外で耐震性を有すると診断された建築物</p> <p><input type="checkbox"/> 耐震改修を実施した建築物</p> <p>※再生可能エネルギー発電設備等の導入後も耐震性が確保されている必要があります。</p>	
<p>(13) 導入する設備の状況</p>	<p>設備の種類</p>	<p><input type="checkbox"/> 太陽光発電設備</p> <p><input type="checkbox"/> 蓄電池設備</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>()</p>
<p>仕様</p>	<p>・定格出力(kW)</p> <p>・蓄電池の容量(kWh)</p>	
<p>平常時における導入設備の使用頻度・稼働状況</p>	<p><使用する期間></p> <p><input type="checkbox"/> ほぼ毎日使用</p> <p><input type="checkbox"/> 平日のみ又は週5日程度使用</p> <p><input type="checkbox"/> 時季により使用</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p> <p><使用する時間帯></p> <p><input type="checkbox"/> 1日中使用可能</p> <p><input type="checkbox"/> 日中のみ使用可能</p> <p><input type="checkbox"/> 夜間のみ使用可能</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p> <p><平成25年度年間電力使用量> kWh</p>	
<p>期待されるCO2削減効果 ※注1</p>	<p>※太陽光発電以外の再エネ設備を導入される場合のみ記載</p> <p>年間CO2削減量 ()t-CO2</p> <p>計算式()</p>	
<p>特記事項</p>	<p>※特筆すべき事項があれば記載してください。</p> <p>※図などを活用したり、資料(様式任意)を添付しても構いません。</p>	

(13)スケジュール	平成27年度	記載例)〇〇月 実施設計入札 〇〇月 実施設計
	平成28年度	〇〇月 工事入札 〇〇月 工事着工 〇〇月 工事完了 〇〇月 設備稼働

※注1 CO2削減量の算出については、環境省ホームページを参照してください。
<http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/> 「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度」

交付申請見込額算出書

施設名称	
------	--

(円)

	平成27年度	平成28年度
(1)総事業費 ※(2)+(3)+(4)		
(2)単独事業費		
(3)その他収入源		
(4)補助対象経費		
(5)交付申請見込額 (千円未満切り捨て) ※(4)×10/10 高効率照明等(4)×2/3		

<注>平成27年10月以降に消費税が10%となる前提で計算すること。

(経費の内訳)

(円)

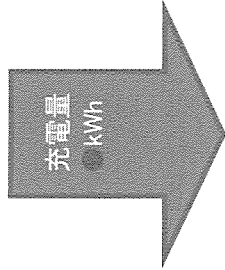
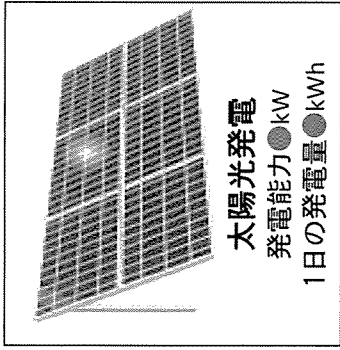
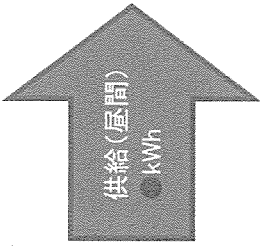
経費の区分	内容	平成27年度	平成28年度
設計費			
本工事費			
付帯工事費			
その他			
合 計			

<注>上表(1)総事業費ベースで記入すること。

■災害時の使用電力量（施設名称）

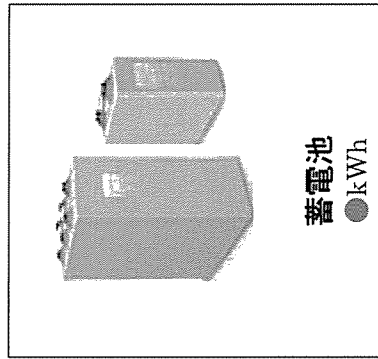
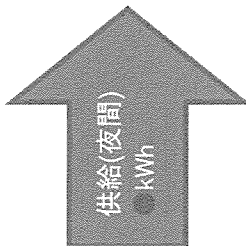
【昼間】

機器名	消費電力		供給方法
	消費電力	数量 単位 使用時間	
		W × h = 0 Wh	太陽光発電
		W × h = 0 Wh	
		W × h = 0 Wh	
		W × h = 0 Wh	
		W × h = 0 Wh	
		W × h = 0 Wh	
		W × h = 0 Wh	
		W × h = 0 Wh	
合 計			0.00 kWh



【夜間】

機器名	消費電力		供給方法
	消費電力	数量 単位 使用時間	
		W × h = 0 Wh	蓄電池
		W × h = 0 Wh	
		W × h = 0 Wh	
		W × h = 0 Wh	
		W × h = 0 Wh	
		W × h = 0 Wh	
		W × h = 0 Wh	
		W × h = 0 Wh	
合 計			0.00 kWh



【1日の必要電力量（昼間+夜間）】 【1日の発電量】 【発電能力】

合計	0.00 kWh	≤ 0 kWh	kW
----	----------	---------	----